取扱説明書

ZERO-G®

ヘッドライトカウル
HEADLIGHT COWL ZG-01-0001

ヘッドライトカウルアタッチメント（別売）
HEADLIGHT COWL ATTACHMENT ZG-01-0100 / ZG-01-0110

⚠作業を行う前に必ずお読みください。

※本製品はWR250Fヘッドライトを使う事でボルトオンが可能です。
※WR250R/Xヘッドライトユニットを使用する際には、別途ヘッドライトカウルアタッチメントをご購入下さい。

お客様へ

・この度は弊社製品をお買い求め頂きまして誠に有難うございます。ご使用の前には必ずこの取扱説明書をよくお読み下さい。また、取付け前に必ず商品の内容をお確かめください。
・この取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。
・この商品もしくはこの商品を取付けた車両を第三者に譲渡する場合には、必ず本書も併せてお渡しください。
・本書はオートバイ整備の基本知識を持った方を対象としております。技能や知識をお持ちでない方は作業を行わないで下さい。
・誤った取付け、ご使用をされた場合、トラブルの原因となる場合がございます。
・万一お気付きの点がございましたら、お買い求めの販売店にご相談ください。

販売店様へ

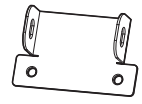
・本製品の商品説明および取扱上の注意点を、お客様に十分ご説明頂きますようお願い申し上げます。
・本書及び本製品の取付けに際して取り外した部品は、必ずお客様にお渡しください。

商品内容

ヘッドライトカウル

・ヘッドライトカウル　×1
・カウルブラケット　×2
・ヘッドライトブラケット　×1
・M6フランジナット　×5
・M6フランジボルト　×4
・M6トラスボルト　×1
・M6ナット　×1
・M5なべスクリュー　×2
・スプリング　×1
・M4なべスクリュー　×1
・ステッカー　×1
・取扱説明書　×1

カウルブラケット


ヘッドライトブラケット

ヘッドライトカウルアタッチメント

・ヘッドライトカウルアタッチメント　×1
・M4なべスクリュー　×1
・M4フランジナット　×1

使用工具

・10mmソケットレンチもしくは10mmTレンチ
・ 8mmソケットレンチもしくは 8mmTレンチ
・プラスドライバー

⚠CAUTION!

・平坦な場所で車両が倒れないように固定してから作業を行ってください。
・作業前に必ず製品のチェックを行ってください。もし不具合があった場合にはそのまま取付けせず、販売店にご連絡ください。取付後のクレームや返品はいかなる場合にもー切お受けできません。
・取付けたボルト・スクリュー・ナットは取付後100km走行した時点で必ず増し締めしてください。緩んだまま走行すると事故の原因となり大変危険です。その後は500km毎に必ず点検をし、緩んだ箇所があれば同様に増し締めを行ってください。
・走行中に異常が発生した場合には、直ちに車両を安全な場所に停車させ、異常個所を点検ください。

製造販売元

アシスト株式会社　開発部
〒252-0154 神奈川県相模原市緑区長竹240
http://www.assist-it.co.jp/zero-g

記載内容・仕様・価格等は製品改良の為、予告無しに変更する場合があります。予めご了承ください。

ヘッドライトカウル取付作業工程

1：WR250Fヘッドライトユニットを取付けます。

1

ヘッドライトユニットにブラケットを付属のボルト（M5なべ）にて取付けます。

2

ヘッドライトカウル側の取付け部と①で取付けたブラケットを付属のM6フランジボルト・ナットにて取付けます。

3

光軸調整用の付属のボルト（M4なべ）とヘッドライトユニットの間に付属のスプリングを挟み締結します。※締結用の樹脂ナットはWR250Fヘッドライトユニット付属の樹脂ナットをご使用下さい。

WR250R/Xに取り付ける場合

FライトをWR250R/Xに取付けるにはライトユニットコネクターとWR250R/Xの車体側コネクターの形状が異なる為、そのままでは取付出来ませんので、お客様の方で配線加工が必要となります。

2：ヘッドライトカウルの車体への取付け（WR250R/X）

1

ウインカーステーが付いているアッパーブラケットピンチボルトを2本外します。

2

付属のカウル・ブラケットを共締めします。必ずヤマハ推奨既定トルク23Nm(2.3kg･m)にて締め直して下さい。

3

ライトのコネクタを本体側に差し、付属のM6フランジボルト・ナットにてヘッドライトカウルを取付けます。

4

フェンダーにドリル等で穴加工をして頂いて、付属のM6トラスボルト・ナットにて締結します。

ヘッドライトカウルアタッチメント取付作業工程（WR250R/Xヘッドライトユニットを取付ける場合）

1

ヘッドライトユニットとライトカウルアタッチメントの光軸調整用のボルト･スプリングで締結。
※ボルト･スプリング･樹脂ナットは純正品を流用します。

2

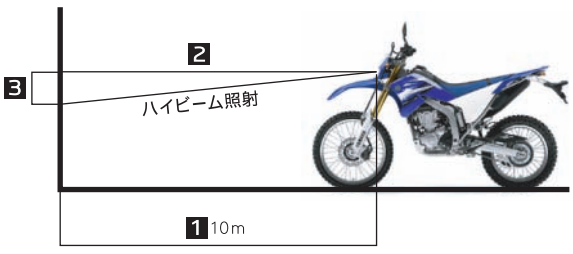
ヘッドライトカウル側の取付部とアタッチメント及びヘッドライトユニットを付属のボルトにて取付けます。

3

ヘッドライトカウルの光軸用ボルト穴に付属のボルト(M4なべ)を通し、アタッチメント下部を付属のナット（M4フランジナット）で締め付けます。

ヘッドライトカウルの車体への取付は上記取付作業工程2「ヘッドライトカウルの車体への取付」と同様です。

光軸調整の仕方



1 垂直の壁がある場所で、且つ壁から10mバイクを離して設置出来る場所で調整作業は行って下さい。

2 バイクを水平に保ち(スタンドを外す)、ライトの高さを測定します。

3 その高さを10m先の壁に色テープなどで印をつける。
バイクのハイビームを壁に当て、同じ高さか若干下になるようにセットする。約-20%になるように調整して下さい。
※あくまでも目安的な合わせ方ですので、技能や知識をお持ちで無い方は取扱いに関しまして経験のあるショップ、整備士の方に作業を依頼するなどして下さい。